



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年9月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年9月22日(水)
午前11時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和3年度一般会計補正予算（第7号・コロナ関連）案のフレーム（資料1）
- 2 令和3年度一般会計補正予算（第8号）案のフレーム（資料2）
- 3 コロナ対応型イベント支援事業を実施します（資料3）
- 4 コロナ禍で経済的影響を受けているひとり親世帯に対して
進学や就職を控えた子の応援金を支給します（資料4）
- 5 食品ロス削減推進の動画の公開を開始します（資料5）

○次回開催予定

日時：令和3年9月27日(月)午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月21日(火)	7:15 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 9月市議会定例会:開会、議案上程	子持地区 議場	市民協働推進課 議会事務局
9月22日(水)	7:30 11:00 18:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 市長定例記者会見 渋川商工会議所青年部座談会	伊香保地区 記者会見室 渋川商工会議所	市民協働推進課 秘書室 商工振興課
9月23日(木)				
9月24日(金)	10:00	9月市議会定例会:総務市民常任委員会	第1委員会室	議会事務局
9月25日(土)				
9月26日(日)				
9月27日(月)	7:15 13:00 16:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 市長定例記者会見 平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞作品最終審査	小野上地区 記者会見室 記者会見室	市民協働推進課 秘書室 市民協働推進課

資料1

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2414 内線2150

令和3年度 一般会計補正予算（第7号・コロナ関連）案 のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
<p>I 新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>1 【新】子どもへの感染症対策 12,058</p> <p>(1)小中学校にサーマルカメラ、二酸化炭素濃度計を設置 8,287</p> <p>(2)保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ等に二酸化炭素濃度計を設置 3,637</p> <p>(3)すたでいばんく、インすたでいほーるにサーマルカメラ、二酸化炭素濃度計を設置 134</p> <p>2 ワクチン接種の推進 247,760</p> <p>ワクチン接種を推進するため、接種や体制確保に必要な費用を増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初（令和2年度繰越） 468,242 ・増額後 716,002 <p>3 自宅待機者への支援を増額 4,568</p> <p>濃厚接触者である自宅待機者が増加していることから、食料品や日用品の支給に係る費用を増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見込み人数 128人→576人 	<p>1 国庫支出金 358,057</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 109,985</p> <p>(2)新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 87,912</p> <p>(3)新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金159,848</p> <p>(4)子ども・子育て支援交付金 312</p> <p>2 県支出金 312</p> <p>子ども・子育て支援交付金</p>
<p>II 新型コロナウイルス生活経済安定対策</p> <p>1 【新】小売店等を支援 68,689</p> <p>年末年始に市内の小売店等で使える割引券を、全世帯に配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1世帯当たり 3,000円（500円券×6枚） ・会計金額1,000円ごとにクーポン券1枚（500円割引）利用可 <p>2 【新】ひとり親世帯の子どもの進学等を支援 17,000</p> <p>家庭の経済的な事情によって、進路選択に制限を受けることがないように、中学3年生又は高校3年生の子を養育するひとり親世帯に応援金を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども1人当たり 10万円 ・見込み人数 中学3年生75人、高校3年生95人 <p>3 放課後児童クラブを支援 936</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、放課後児童クラブを臨時休業した場合の利用料を補助</p>	

Ⅲ ウィズコロナ・アフターコロナ対応

1 【新】コロナに対応したイベントを支援 6,000

ウィズコロナに対応するため、ワクチンの2回接種率が8割を超え、群馬県の警戒度が3以下となった場合、新型コロナウイルス対策を講じて開催するイベントを支援

2 【新】ワーケーションの推進 1,000

新しい働き方であるワーケーションを実施する事業者を支援

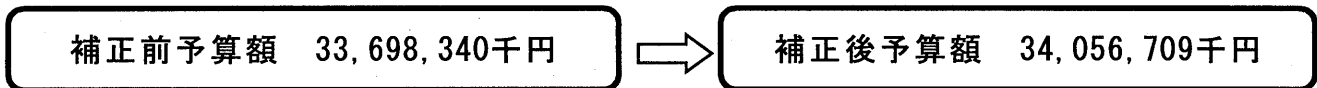
- ・2泊以上の宿泊をする場合、1泊につき宿泊費の1/2を補助（上限5,000円）

3 【新】休校中におけるオンライン授業を支援 358

家庭におけるオンライン学習環境が整備されていない児童生徒に、タブレット端末用のモバイルルーターを貸与

358,369	358,369
---------	---------

※計数整理により金額が変動する可能性があります。



令和3年度新型コロナウイルス感染症対策の補正予算		
令和3年度補正予算（第1～6号）	665,002千円	合計 1,023,371千円
令和3年度9月補正予算（第7号）	358,369千円	

【7号補正予算以外のコロナ対策】

1	緊急事態措置の延長に伴い飲食店の支援を継続（対象期間：9/12まで→9/30まで）	
	（1）時短要請の対象となっていない飲食店を支援	
2	実施中の小規模事業者支援策を延長（申請期限：8/31まで→12/28まで）	
	（1）テイクアウト等の導入を支援	
	（2）事業継続力強化計画の策定を支援	

資料2

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2414 内線2150

令和3年度 一般会計補正予算（第8号）案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 【新】美術館の移転 37,877 (1)旧小野上保健センターを収蔵庫に改修 15,399 (2)収蔵作品の運搬 9,246 (3)第二庁舎の設計業務 10,890 (4)事務所の移転など 2,342	1 国庫支出金 4,785 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金
2 【新】地域の道路の緊急対策工事 50,000 通学路点検の結果により補修等が必要な道路や舗装の傷み、側溝の損傷など緊急工事が必要な道路に対策工事を実施	2 財産収入 △18,367 (1)北橘温泉ばんどうの湯等土地売却収入 △5,167 (2)北橘温泉ばんどうの湯等建物売却収入 △13,200
3 【新】養育費の確保を支援 150 養育費の確実な受取につなげられるよう、養育費の取決めに係る公正証書の作成を支援	3 寄附金 13,490 ふるさと応援寄附金
4 【新】あかぎ診療所のあり方検討 218 あかぎ診療所の今後の方向性を定めるため、あり方検討委員会を設置	4 繰入金 9,787 地域振興基金繰入金
5 中止となったイベント等を減額 △56,403 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベント等（31事業）の事業費を減額	5 繰越金 39,628 前年度繰越金
6 財政調整基金に積立 54,468 上記により減額した事業費の一般財源分を財政調整基金に積立	6 諸収入 9,857 (1)鉄鋼スラグ製品処理等負担金 11,792 (2)イベントの中止による減額 △1,935
7 その他 39,270 (1)鉄鋼スラグ対策に係る深度調査 11,792 (2)金島ふれあいセンターホールの音響施設修繕 6,220 (3)有害鳥獣の捕獲強化 2,000 (4)高齢者施設の防災・減災対策 4,785 ほか	7 市債 66,400 (1)通学バス運行事業債 49,200 (過疎対策事業) (2)美術館移転事業債 14,600 (合併特例事業) (3)農業農村整備事業債 25,800 (過疎対策事業) (4)農業農村整備事業債 △23,200 (公共事業等) ※過疎対策事業債の交付税措置元利償還金の70%
125,580	125,580

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 34,056,709千円



補正後予算額 34,182,289千円

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2401 内線2420

コロナ対応型イベント支援事業を実施します

経済社会活動の再開に向け、「新しい生活様式」に則したイベントの開催を支援し、コロナ禍においても参加者や主催者の安全・安心なイベント開催の定着を図ることを目的に、コロナ対応型イベント支援事業を創設します。

1 目 的

新型コロナウイルス感染症の拡大から1年半以上が経過し、学校生活や働き方、余暇の過ごし方に至るまで、私たちの生活様式は一変しました。

医療関係者の尽力による医療体制の拡充やワクチン接種が進んでいるものの、感染症のリスクをゼロにすることは難しく、社会経済活動の中で生じうるリスクとして向き合っていくことが求められています。

この事業は、本市のワクチン接種率が全国と比較して高い水準であることを背景に、経済社会活動再開に向けた「新しい生活様式」に則したイベント開催を促すことで、観光消費の回復や市内事業者の受注拡大及び地域経済の活性化につなげるとともに、コロナ禍においても参加者や主催者の安全・安心なイベント開催の定着を図るものです。

2 事業内容

本市において、2回目のワクチン接種率が8割程度かつ群馬県警戒度が3以下であり、イベント内容に応じた感染症対策が講じられている、「新しい生活様式」に対応した観光振興や地域振興を目的としたイベントを主催する市内事業者等に対し、事業にかかる経費を補助します。

また、本事業によって得られた感染症対策をとりまとめ、今後市内におけるイベント開催時の感染症対策として、事業実施者に対応を求めるものとします。

3 予算額 600万円 (200万円×3件程度・補助率は10分の10)

※一般会計補正予算(第7号)で9月議会に上程し、議決済み。

4 補助事業について

(1) 補助金の名称 「渋川市Withコロナ対応型イベント支援補助金」

(2) 補助対象者

広く参加者を集め、感染症対策を講じることが求められるイベントを、令和4年3月8日までに市内で開催する主催者で、次に掲げる要件を満たす団体

ア 公序良俗に反する活動を行う団体でないこと

イ 市や国等、他の補助金を使用していない事業であること

ウ 構成員が3人以上である団体(構成員の半数以上が本市住民である団体に限る)であること

※団体とは、生産者団体、NPO法人のほか、法人格の有無を問わず商業者、市民等で構成された団体、グループ等をいう

(3) 補助対象経費

補助事業に要する経費で、次に掲げる経費を除く

- ア 交際費（慶弔費を含む）
 - イ 関係者の飲食に要する経費
 - ウ 備品購入費
 - エ 証拠書類により補助対象事業者が支払ったことを確認することができない経費
 - オ その他補助事業に要する経費として市長が不相当と認めた経費
- ※感染状況により事業が中止になった際は、キャンセル料を含め、それまでにかかる経費を対象とする

(4) 申請等

申請にあたっては、通常の補助金申請書類、イベントの企画概要が分かる資料のほか、新型コロナウイルス感染症対策が分かる資料の提出を必須とします。

また、実績報告は、補助対象事業が完了した日から起算して30日以内または令和4年3月15日までのいずれか早い日までに提出するものとし、運営スタッフ等に対するアンケート等により、新型コロナウイルス感染症対策の検証を行い、今後のイベント開催に向けた課題などについて報告書の提出を依頼します。

5 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策が分かる資料は、消毒液等の感染症予防物品の設置や、ソーシャルディスタンス確保に向けた人員配置計画とともに、新型コロナウイルス感染症に対する群馬県警戒度に応じたイベントの開催想定（中止の判断基準、入場制限等）を明記するものとし、提出された感染症対策については関係課に対して意見照会を求めます。
- (2) 全国的な人の移動を伴うイベントや、イベント参加者が1,000人を超えるようなイベントについては、開催要件や実施する感染防止対策等について、県への事前相談を行っていただきます。

資料4

担当：福祉部こども課 課長 藤井 成行 電話0279-22-2415 内線1201

コロナ禍の経済的影響を受けているひとり親に対して 進学や就職を控えた子の応援金を支給します

コロナ禍が長期化する中で、経済的な影響を大きく受け困窮しているひとり親家庭の子について、家庭の経済的理由により高等学校・大学への進学や希望する職業への就職活動を諦めないよう、中学3年生相当及び高校3年生相当の子を養育するひとり親に対して応援金を支給します。

1 目的

コロナ禍が長期化する中で、経済的な影響を大きく受け困窮しているひとり親家庭の子については、家庭の経済的理由により高等学校や大学への進学を諦めなければならない事態が考えられます。また、就職等により新生活を始める場合も、経済的な負担が大きくなります。子が家庭の事情により進路について制限を受けることがないよう、中学3年生相当及び高校3年生相当の子を養育するひとり親世帯を応援するため、進路決定前のこの時期に応援金を支給します。

2 概要

ひとり親世帯進学等応援金を次のとおり支給します。

(1) 対象者

令和3年9月1日現在で児童扶養手当を受給している者又は令和3年度子育て世帯生活支援特別給付金を受給したひとり親で、現に市内に住所を有する者のうち、次の者を養育する者

ア 平成18年4月2日から平成19年4月1日までに出生した者(中学3年生相当)

イ 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに出生した者(高校3年生相当)

(2) 支給額 養育する中学3年生相当及び高校3年生相当1人につき10万円

3 支給の流れ(申請不要)

(1) 10月上旬 市から対象者に、支給の事前通知を郵送する。

(2) 10月中下旬 受給を辞退する場合のみ、申出書を市に提出する。

(3) 11月上旬 受給辞退申出のなかった対象者に支給(口座振込)する。

4 対象児童・生徒数(見込みを含む)

(1) ひとり親家庭における中学3年生相当児童=75人

(2) " 高校3年生相当児童=95人(計170人)

5 予算額 170人×10万円=1,700万円

※一般会計補正予算(第7号)で9月議会に上程し、議決済み。

6 県内の状況

- ・富岡市 R3年4月＝児童扶養手当及び特別児童手当の受給世帯で、令和3年度に小・中学校及び高校等への入学、令和2年度に中学校又は高校を卒業した世帯に対して、対象児童1人につき10万円を支給する。

R3年9月＝住民税非課税世帯やコロナ禍家計激減世帯等を対象に、高校・高専（10万円）、大学（20万円）への進学準備金を支給する案を令和3年9月議会に提出。

資料5

担当：市民環境部環境政策課 課長 小林 悟 電話0279-22-2114 内線1140

食品ロス削減推進の動画を公開します

食品ロスの削減推進及び市民啓発・意識醸成を目的として、渋川市と群馬ヤクルト販売(株)との協働により制作した動画が完成しました。
動画は、10月の食品ロス削減月間に合わせて公開する予定です。

1 概要

食品ロスの削減推進及び市民啓発・意識醸成を目的として、渋川市と群馬ヤクルト販売(株)との協働により制作した動画が完成しました。

動画には、環境政策課の職員2名が出演し、イラスト等を用いて食品ロスについて分かりやすく説明しています。

完成した動画は、食品ロス削減月間（10月1日(金)～31日(日)）に合わせて、10月1日(金)から市公式YouTubeで公開します。

2 動画の内容

(1) タイトル 「食品ロス」って何だろう？

(2) 内容

食品ロスについての基礎知識及び食品ロスの問題点を、職員が対話や音声による寸劇で視聴者に伝えます。

(3) 動画の説明

最近よく聞く「食品ロス」という言葉、皆さんは正しく理解していますか？また、どうして食品ロスが世界的に問題とされているのでしょうか？

食品ロスとは、まだ食べることができるのに捨てられてしまう食べ物のことです。我が国では年間約612万トンの食品ロスが発生しています。

食品ロスのごみとして処理される時、焼却され、温室効果ガスが発生し環境の悪化につながっています。さらに、食品ロスが大量に発生している反面で、世界では貧困に苦しんでいる人がたくさんいます。このようなことから、食品ロスは問題視されているのです。

食品ロスは私たちの家庭からも多く発生しているので、日常生活を見直し、食品ロスの削減に努めていきましょう！

3 撮影協力 動画は群馬ヤクルト販売(株)と協働で作成しました。

4 動画公開 令和3年10月1日(金)から市公式YouTubeで公開します。

5 群馬ヤクルト(株)との協働の理由

渋川市と群馬ヤクルト販売(株)は、平成30年6月7日に連携協力に関する協定を締結しています。群馬ヤクルトでは、食品ロスを含めた「食」への啓発活動を幅広く行っています。最近ではYouTube等の動画コンテンツを活用した啓発活動にも力を入れているため、連携により啓発活動を進めるものです。

6 渋川市もったいないの心をもって食品ロスの削減を推進する条例と食品ロスの削減推進への取り組みについて

この条例は、市民・事業者・行政が連携して食品ロスの削減を積極的に推進するため、令和3年4月1日に施行されました。条例では、市民・事業者・行政の食品ロスの削減に対する責務をそれぞれ明記しています。

なお、市では、食品ロス削減推進協議会を5月に設置し、7月に第1回の協議会を開催しました。今後も、協議会等を活用しながら、食品ロスの削減を推進する施策を展開していく予定です。